

(別記第3号様式)

令和2年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日
圏域	印旛 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	成田リハビリテーション病院
重点活動項目	○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化 ・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援） ・リハ・パートナー施設の連携・活動充実 ○各市村での(仮称)療法士連絡会の設立

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 参集範囲；圏域内市町村、地域包括支援センター、など 印旛地域広域支援センター連絡協議会の継続 議題；広域支援センター事業計画、ちば地域リハ・パートナー会議からの提議事項 圏域内のリハビリテーション資源についての情報交換 開催頻度；年1回を予定 イ その他の会議 (1)ちば地域リハ・パートナー会議 参集範囲；圏域内 ちば地域リハ・パートナー 内容；概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換(近隣市町村別) 開催回数；年1~2回 (2)各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士、介護予防に関わる療法士連絡会の設置 参集範囲；職能団体や千葉POS、地区勉強会などの集いに参加している療法士 内容；ちば地域リハ・パートナー勧誘と地域リハに関わる課題の抽出 (3)地域包括支援センター職員とリハ職との意見交換会 参集範囲；地域包括支援センター職員と在宅リハビリテーションに関わる療法士 内容；名刺交換会と地域見える化システムを通じた公表数値の情報提供と共有
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・地域リハに関わるニーズを把握するため市町村担当課へアンケート実施 ・市町村事業・会議へ積極的に参加し、活動寄与すると共に地域の情報収集・ニーズ把握 ・地域包括支援センター主催の介護予防事業の協力（講師派遣、調整協力） ・介護予防事業へのPT・OT・ST等の派遣 ・地域ケア会議等へのPT・OT・ST等の派遣（意見交換）
③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援 ・相談窓口の設置 随時電話・メール相談 ・療法士コミュニティの紹介

・リハ・パートナーの協力を得て、活動支援・相談支援を推進

④ 研修等の実施を通じた協働促進

・各種研修会・講演会開催（医療・介護職、一般市民向けに専門的または一般的なテーマで実施）

・（再掲）地域包括支援センター職員とリハ職との意見交換会

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを記入



⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施

⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援

⑦資源が少ない領域の支援体制の構築

⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（⑥）内容：一般住民向けの広域支援センターパンフレット作製

（⑦）内容：域内大学リハ関係分野との交流深め、専門的見地に基づく地域診断を行い、具体的なリハ資源提供方法を研究

（⑧）内容：（再掲）医療に加えて、各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士、介護予防に関わる療法士連絡会の設置

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。